

JAB活動報告会



# JABの新規事業

---

**2015年12月14日**

**公益財団法人 日本適合性認定協会  
事業企画部**

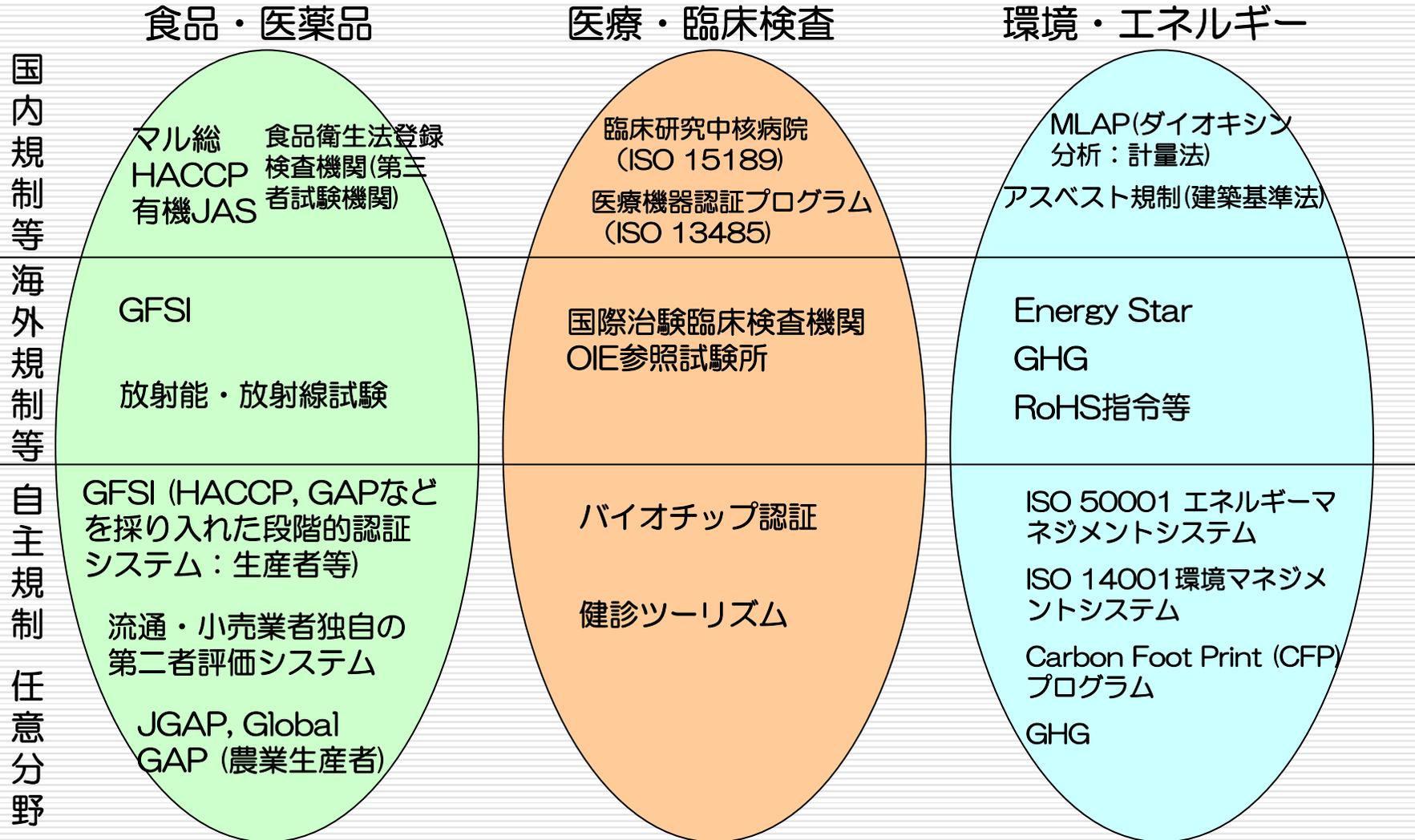
# 事業企画部の役割

■ 2014年4月1日に事業企画部を設置。

■ ミッション:

- a) 事業戦略・事業計画の立案及び見直し
- b) 調査研究戦略策定と推進
- c) 国際関係活動戦略策定と推進
- d) 広報戦略策定と推進
- e) その他

# 企画活動の重点分野



HACCP: Hazard Analysis and Critical Control Point  
 GFSI: Global Food Safety Initiative

GAP: Good Agricultural Practice  
 OIE: World Organization for Animal Health

# 2014年度調査研究事業



区分	テーマ	進捗
完了テーマ	(1)道路交通安全マネジメントシステム(RTSMS)の調査	RTSMSとこれに運送業者への要求事項を追加したNASVAスキームN-RTSMSの認定を2014年12月に認定開始した。 国交省の本認証利用の開拓が課題。
	(2)森林認証の調査	森林管理とサプライチェーンにおける識別管理を内容とする(一社)緑の循環認証会議スキームの製品認証の認定を2014年9月に開始した。
	(3)臨床検査室の生理機能検査認定プログラムの調査	脳波、心電図、呼吸機能、超音波検査を対象に技術委員会で検討、審査員研修を実施した。 認定を開始し、現在5臨床検査室が認定されている。
	(4)農業生産工程管理(GAP)の調査	JGAP協会が認定していたJGAPの認定を移管受けるとともにIAF MLA承認スキームであるGlobal GAPの認定を内容とする認定プログラムを開発した。2015年6月より認定開始した。
	(9)アセットマネジメントシステムの調査	国交省主導で、下水処理場の運業者向けの認証スキームを検討中。2014年度国交省予算で認定試行事業を実施した。2015年7月31日より受付開始した。
	(5)非公式教育・学習サービスの調査	この認証の利用ニーズが見出せていないが、東京オリンピック絡みでボランティア育成の観点でのニーズの可能性もあり継続して調査していく。

# 2015年度調査研究事業の実施状況



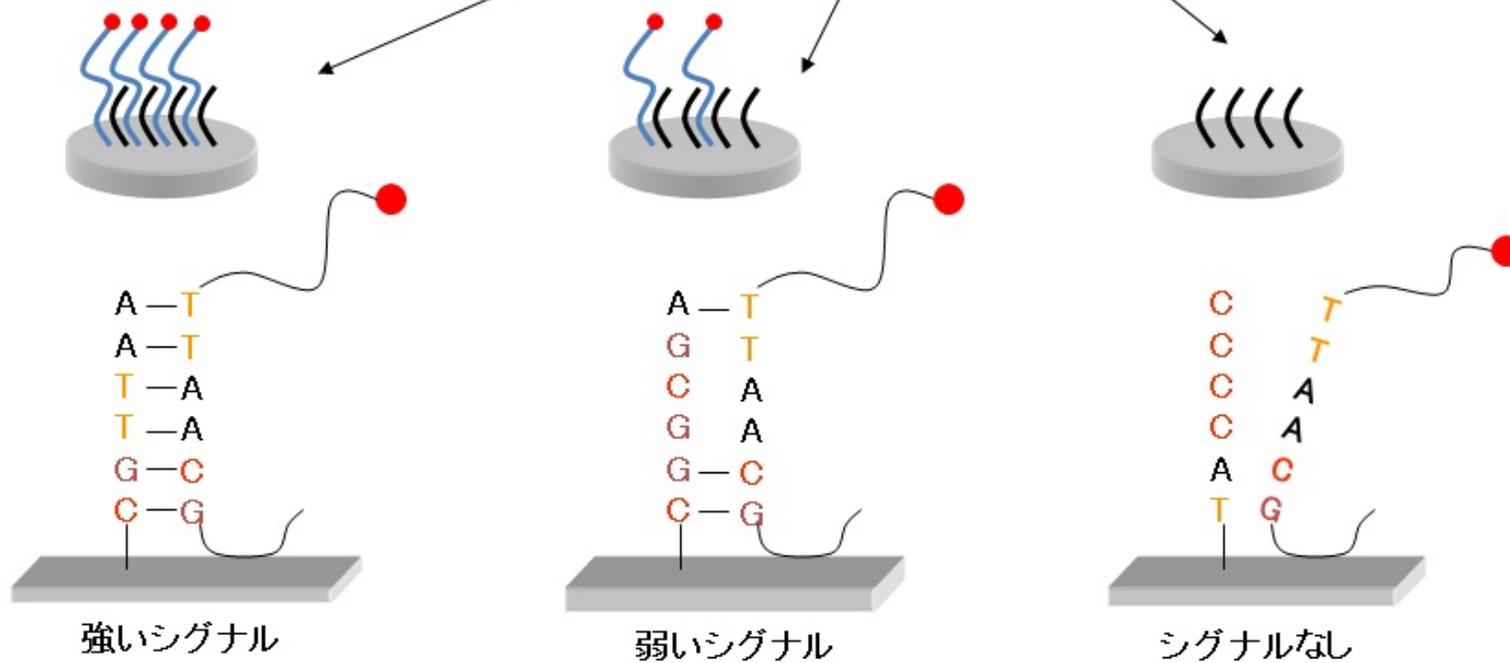
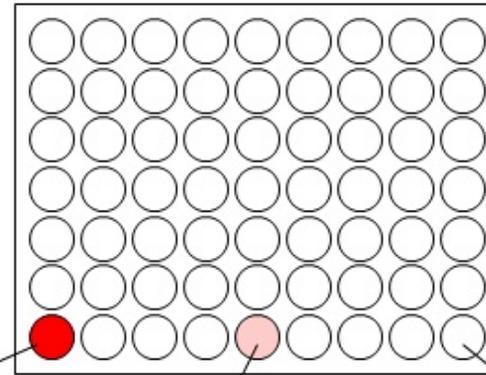
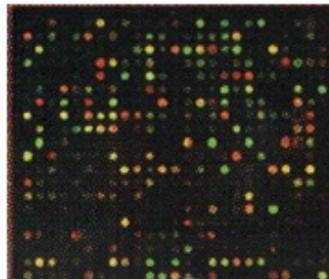
区分	テーマ	進捗
継続テーマ	(8)イベントサステナビリティマネジメントシステムの調査	日本イベント産業振興協会と連携。東京オリンピックでの活用を調査中。今後は東京オリンピックの調査の一環として推進する。
	(10)大型風力発電製品認証の調査	風力発電システムの設置環境(サイト)に合致した製品の評価に関する基準が開発された。サイト適合性評価スキームのニーズを調査中。
新規テーマ	(11)食品関係工程管理システム(HACCP)の調査	GFSI承認を前提の食品加工業者に対する統一HACCP認証スキーム(食品安全認証スキーム)を農水省が構築中。JABはスキーム骨子設計に協力、認定プログラムは2016年に本格開始の予定。
	(12)バイオチップ製品認証の調査	経産省がバイオチップコンソーシアムと構築中のチップ製品認証を始めとする複合型適合性評価スキーム。スキーム設計の初期段階からインプットを実施。既存認定プログラムの組合せ対応も視野に入れ調査中。
	(13)気候変動適応の調査	気候変動の適応分野に関連し、2015年からISO TC207/SC7(GHGマネジメント)で規格開発予定。適合性評価の可能性について調査開始。
	(14)東京オリンピック関係の調査	ロンドンオリンピックより採用されたイベントサステナビリティマネジメントシステム他の認証について、東京オリンピックでの採用を目途に多角的視点から調査中。

# DNAチップ原理

JMAC Webサイトより



## DNAチップ



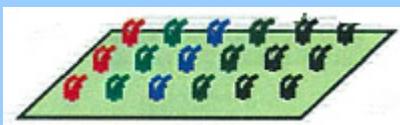
# バイオチップに関する製品認証・認定イメージ



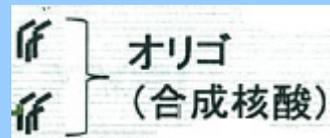
認証スキーム

スキームオーナー: JMAC他

マイクロアレイの提供



オリゴの提供



ISO 16578 ← 製品規格 → 合成核酸の製造方法

製品認証

製品認証機関

マイクロアレイを使った試験の実施

製品認証機関認定

臨床検査室

臨床検査室認定

認定機関 (JAB)

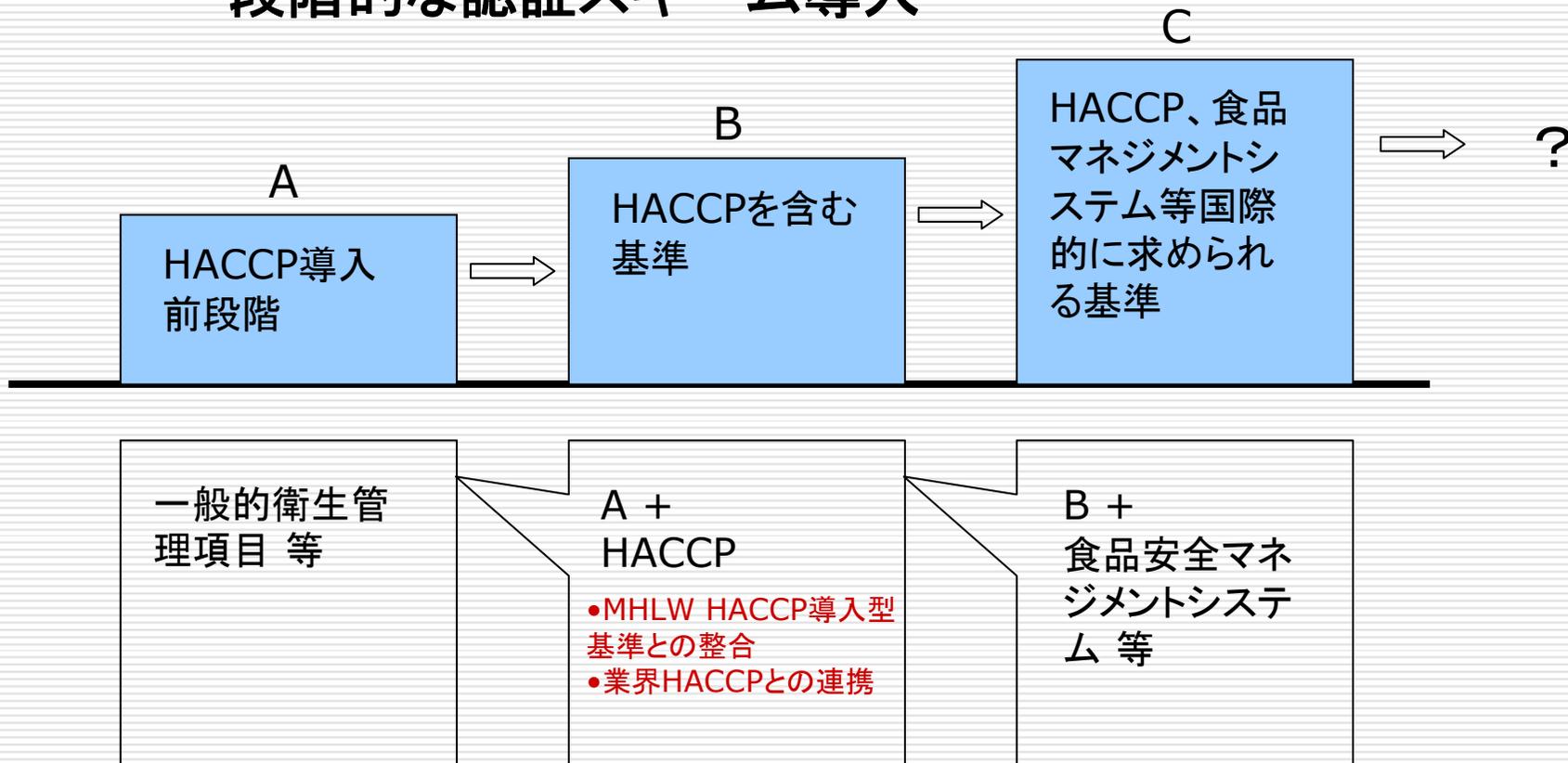
標準物質

組織  
血液など

標準物質生産者認定



### 段階的な認証スキーム導入



## 農林水産省 認定付き食品安全認証スキーム

**GFSI承認を前提の食品加工業者に対する統一認証スキーム(食品安全認証スキーム)。**

**JABは認定機関として農林水産省に協力、認定プログラムは2016年に開始の予定(認証が開始されてから)。**

**現在、農林水産省中心に最終段階の準備を進めている。**

# 気候変動 適応対応研究会

## 目的

気候変動の適応と国際標準化動向に伴う日本の取り組みのあり方を研究する。

- 1)気候変動 適応に関する調査及び研究
- 2)気候変動 適応に関する内外関係機関等との交流及び協力
- 3)将来の日本での気候変動 適応策の在り方を研究

## 研究会メンバ

- ・関連各省庁
- ・JICA地球環境部気候変動対策室

## 事務局

- ・公益財団法人 日本適合性認定協会
- ・一般社団法人 産業環境管理協会

# 気候変動 適応対応研究会

## アウトプット

- 1) **ISO規格開発(TC207/SC7/WG9)へ日本の状況のインプット**
- 2) **ISO規格発行後の日本での適応策への活用・展開方法の検討(中長期検討と短期的検討)**

## 期間

**2015年6月～2016年3月31日**

# 東京オリンピック 調達要件の提案

## 製品・サービスの調達・購入

製品・サービスの調達・購入の理念に合致するサプライヤー、スポンサー、ライセンサーに対して、持続可能性に関連する分野として、認定された認証機関による認証の利用を提案

マネジメントシステム(QMS、EMSほか)の活用  
試験所(食品、放射能、環境、建築建材ほか)の活用



**お問い合わせ**

**公益財団法人 日本適合性認定協会**

**事業企画部**

**久保野勝男 [Katsuo.Kubono@jab.or.jp](mailto:Katsuo.Kubono@jab.or.jp)**

**TEL : 03-6823-5760 (直通)**

